

池や田んぼに、丸い形のとても小さな草がたくさん浮かんでいるのを見たことがありますか。これはウキクサという植物で、水をきれいにする力があり、新しい食料源としても注目されています。彼らは、葉や根から自分と同じ個体であるクローンを作ることで増えています。とても効率は良いのですが、環境に大きな変化が起きたとき、すべてが同じ性質を持っているため全滅してしまう恐れがあります。そのため、異変を感じるとすぐに子孫を残すための準備をするそうです。

春も終わりを迎えるころ、田んぼには苗を植えるために水が張られます。そして、稻が成長すると抜かれてしまいますが、どうやらウキクサは、長年の経験からこのサイクルを知っているようです。田んぼから水が無くなってしまう前に花を咲かせて種を付け、その状態で冬をやり過ごし、春を待つのです。

そんな季節の移り変わりを知ることができるのは、体内時計を持っているからです。また、先に花を咲かせたウキクサは水中に何らかの物質を出し、周りの仲間たちに後に続けという信号を送っているという説もあります。ただ静かに浮いているだけのように見える彼らにも、驚くべき知恵があるのです。

令和5年10月8日

小岩井町内会の皆様

岸谷中央図書館

### 読み聞かせサポーター募集のご案内

拝啓 紅葉の候、貴会ますますご発展のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび当館では、絵本の読み聞かせをしてくださるサポーターを募集することとなりました。読書の楽しさや素晴らしさを子供たちに伝えていきませんか。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、この機会にぜひご応募くださいますようお願い申し上げます。

なお、活動前に研修を実施いたします。

敬 具

#### 記

1. 活動期間 令和6年1月より1年間
2. 対象 高校生以上で本が好きな方
3. 募集人数 5名程度
4. 申込方法 別紙をご参照ください。

以 上

最近になって、世界最大の植物が見つかったという論文が発表された。大きいといっても、山奥にそびえる巨木でもなければ、ジャングルのつる草でもない。オーストラリア西部の海底で、180平方キロメートル以上にわたり広がっている海草だという。

写真を見ても、たくさんの草が海底に生えているというだけで、特に変わった点は見つからない。これが世界最大だと聞いても、首をかしげてしまうのだが、論文の根拠となっているのは、見掛けではない。もともとは、この辺りの海草がどれくらい多様であるかを知るための調査だったが、その結果、すべてが同じ種類の植物だと判明したという。つまり、バラバラに生えているように見えていたこれらは、実はすべて地中の茎でつながっており、自らクローンを作り出していたのだ。また、それが最初に現れたのは今からおよそ4500年前だというから驚きだ。

これが発見された浅瀬は、のどかに見えるが日差しが強く、水温が大きく変動する厳しい環境である。通常、こうした場所では、生き物は多様性を豊かにすることで適応していくため、この海草が自ら同じ遺伝子を増やしていたことについては、研究者たちも驚きを隠せなかつたようだ。この理由はまだ明らかになっていないが、少しづつ細胞を変化させることで、厳しい環境でも生き抜いてこられたのではないかと考えられている。一度、そのすさまじい生命力をこの目で見てみたいものだ。

令和5年10月8日

株式会社さくら雑貨  
代表取締役 小田 里美 様

ナカノセレクト本店  
店長 長谷川 りか

### 特別販売会開催のご案内

拝啓 紅葉の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
さて、このたび当店では、日ごろのご愛顧に感謝して、会員様限定の特別販売会を開催いたします。  
つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、この機会にぜひご来店くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 特別販売期間 11月17日(金)～19日(日)
2. 営業時間 午前10時～午後7時
3. 定休日 毎週水曜日
4. 問い合わせ先 TEL 06-4238-9273
5. 対象商品一例

商品名	通常価格	特別価格
お茶せっけん	1,000円	800円
うるおい化粧水	1,800円	1,440円
濃密クリーム	2,500円	2,000円

以上

古い木などを好んで食べるシロアリは、とても小さな昆虫だ。しかし彼らは、何十万匹もが集まって群れを作り、驚くべき力を發揮している。例えば熱帯地方や乾燥地では、自分たちの巣として高さが数メートルに及ぶアリ塚を作る。見た目はごつごつとした岩のようだが、実際はこの小さな虫たちが自らのふんや土を混ぜて築いたものだ。彼らのほとんどが体長数ミリメートルである事実を考えれば、とてつもない高さの建築物だといえるだろう。

しかもこの中には、卵を産む女王の部屋だけでなく、キノコを育てる農園まであるというのだ。これは、自分たちでは消化することができない木や草の固い部分を菌類に分解してもらい、食べやすい形に変えてしまうためにあるそうだ。とても賢い共生関係といえるのではないだろうか。さらに、内部にはたくさんの通路があり、暖かい空気はここから上へ送られて外に排出されるため、熱がこもらない。つまり、巣の構造がエアコンのようになっていて、温度調節機能が付いているというのだ。他にも、塚の中で酸素と二酸化炭素の交換を行うための役割もあるという。いわば呼吸と同じ働きであり、そのおかげで巣の奥で暮らしている虫たちにも、酸素が行き届いているというのだ。

たくさんの個体が集まってきたシロアリの群れは、まるで一つの生物のように活動している。そう考えると、塚は外付けの肺のような位置付けかもしれない。彼らは風や温度などの環境の変化に応じて、穴をふさいだり開けたりするなどして常にそれを改良し続けている。確かにそれが彼らの体の一部だとしたら、その熱心さにも納得だ。

[文書番号] 若保発第46号

[発信日付] 令和5年10月8日

[受信者名] 桃の木児童館

館長 石黒 広美 様

[発信者名] 若林保健センター

センター長 水谷 由里

[件 名] 子育て講座開催のご案内

[本文] 拝啓 紅葉の候、貴館ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたび当センターでは、1歳から3歳までのお子様とその保護者を対象に、子育て講座を開催いたします。スキンシップの大切さや緊急時の対応方法などを実践しながら学んでいただける内容となっております。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、貴館ご利用の皆様にご紹介くださいますようお願い申し上げます。

なお、各日とも講座終了後には、個別相談会を開催いたします。

敬 具

[別 記]

1. 開催期間 11月13日(月)~16日(木)
2. 会場 若林保健センター 小会議室
3. 申込方法 別紙参照
4. 問い合わせ先 電話番号 042-802-6438 担当:岸
5. スケジュール

日 に ち	時 間	内 容	定 員
13日	9時~11時	親子でスキンシップ	各5組
14日	10時~12時	幼児の睡眠・歯磨き	
15日	9時~11時	事故防止・緊急時の対応	各8組
16日	14時~16時	手遊びや絵本について	

以 上

毎日のさまざまな行動には準備や仕上げがある。普段はあまり意識していないとも、例えば、出掛けるためには着替えたり持ち物をそろえたりといった身支度が必要だ。また、家に帰れば、手洗いやうがいなどの行為をするだろう。とても小さなことのようだが、前後の過程を無視してスケジュールを組むと、思うように進まないことがある。

例えば、遠方へ遊びに行く際、電車の出発時刻は調べたのに準備にかかる時間を頭に入れておらず、遅刻してしまったという経験はないだろうか。このとき、朝起きてから家を出るまでの過程も考える必要があるが、それにはその人自身の年齢や性格などが見逃せない要素となる。小さい子供と大人では行動のスピードそのものが違ってくるし、ささいな点まで気にする性格の人ならば身支度にも時間がかかりそうだ。これは、書類作りなどの作業も同様である。パソコンに向かって文字を入力し、体裁を整えることは30分で終わるとしても、誤字がないか見直して出力し、提出するまでには意外と手間暇がかかる。時にはプリンターの不調で思わぬ時間を取られてしまうこともあるだろう。そんなトラブルはどういうわけか、急いでいるときに限って起きやすい。

また、目的の作業に伴う段取りだけを重視してしまうと、結果としてうまくいかなくなることがある。例えば、工作をするときにはのりしろも必要である。ご飯を作る際にも食材と器具があればいいというわけではなく、ゆとりのあるスペースも欠かせない。

効率を高めようとして休憩時間を省いた計画は、おそらく長続きしないだろう。どんなことをする場合であっても、いつもそこには主体となる人間が存在する。この点を見落とした効率化は、空論になるどころか害を及ぼしかねない。思い通りの結果を出すには、常に余白が必要だ。何を行うにしても、1割から2割ほどのゆとりを意識する習慣がより良い結果をもたらしてくれるようだ。

[文書番号] 岸洋協発第34号

[発信日付] 令和5年10月8日

[受信者名] タウン衣料株式会社

代表取締役 三好 あき 様

[発信者名] 岸田洋装協同組合

組合長 飯島 一馬

[件 名] 日帰りバスツアーのご案内

[本文] 拝啓 秋冷の候、貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は、当組合の活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび当組合では、本年も「日帰りバスツアー」を下記のとおり企画いたしました。紅葉の名所を散策する他、旬のミカン狩りも楽しんでいただける内容となっております。

つきましては、この機会にぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

[別記]

1. 開催日 11月19日(日)

2. 集合場所 日高駅東口

3. 参加費 2,000円

4. スケジュール

時間	区分	内容	場所
9時～10時	散策	紅葉名所巡り	野原公園
10時～11時			松の滝
12時～13時	昼食	バーベキュー	
13時～14時	体験	ミカン狩り	もりファーム

※詳細は別紙参照

5. 申込方法 11月2日(木)までに、下記の申込用紙に必要事項をご記入のうえ、当組合までお送りください。

6. 問い合わせ先 TEL 050-6934-7286  
以上

----- きりとり線 -----

申込用紙

会社名

参加者名

TEL

住所

買い物をしようと百貨店に出掛けたら、たくさんのランドセルがずらりと並べられていました。近頃は大きな売り場が3月ごろから設けられ、大型連休に向けて本格化するようです。さまざまな色やデザイン、素材のものが販売されており、わたしが行った店では何と500種類以上の商品が展示されていました。さらに、環境問題への関心の高まりもあってか、リサイクル素材を使ったものも売られていて驚きました。

この原型は、幕末に西洋式軍隊が導入された際に採用された、布の背負いかばんだといわれており、これを指すオランダ語が転じてこの名称が付けられました。そして、明治に入ると、学用品を入れるための通学かばんとして導入されますが、当時はまだ、布製で袋状だったようです。現在のようなしっかりとした箱型のものが登場したのは、明治20年のことでした。その後、細やかな形状や寸法などが統一されましたが、全国的に普及したのは昭和に入ってからだそうです。現代のランドセルは、筆箱を収納する場所が設けられたり、教科書に合わせて大きくなったり、重い荷物に対応するために軽量化が進められたりしています。このように、時代に合わせて改良されていますが、誕生から100年以上たった今でも基本的なスタイルは変わっていません。

これを背負って登校する文化は日本独自のものであるため、旅行でわが国を訪れた外国人観光客の中には、その風景を見て驚く人もいるようです。また、軽くて丈夫なだけでなく、手入れが簡単という理由から、お土産としても人気があるようで、空港でも売られるようになり、買い求めていく人も少なくないようです。

毎日のように使った思い出が詰まったものなのに、卒業後に捨ててしまうのはもったいないと思う人もいるでしょう。そこで、これをリメークするサービスが誕生しました。保管しやすくするために小さく作り替えたり、素材によっては、財布や小物入れなど全く別の革製品に仕立て直したりして、新たな役目を得て使うことが可能となったのです。このサービスは、思い出を形にして残しておくことができるとして人気だといいます。

[文書番号] み歴博発第64号  
[発信日付] 令和5年10月8日  
[受信者名] 前島南自治会  
会長 原田 洋二 様  
[発信者名] みやび歴史博物館  
館長 大野 江美

[件 名] 展示ガイド養成講座のご案内

[本文] 拝啓 秋冷の候、貴会ますますご繁栄のこととお喜び申し上げます。  
さて、このたび当館では、来館者の皆様に朝田市の伝統や歴史を  
より深く知っていただくため、各展示の説明や体験を支援する展示  
ガイドの養成講座を開講いたします。  
つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、貴会の皆様に  
ご紹介くださいますようお願い申し上げます。  
なお、詳しい内容は、同封のチラシをご参照ください。

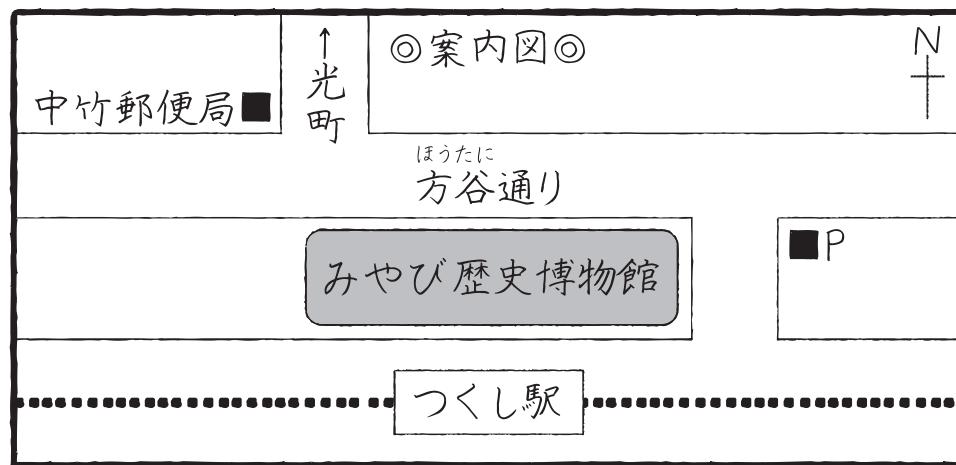
敬具

[別 記]

- 開講日 11月13日(月)・14日(火)
- 定員 15名(定員になり次第締め切り)
- スケジュール

日にち	時間	内 容	場 所
13日	13時～14時	概要説明	学習室A
	14時～15時	話し方・資料の作り方	
14日	9時～10時	各展示について	常設展示室
	10時～11時	ガイド見学	

- 申込方法 11月2日(木)までに、当館ホームページ上の専用フォームまたはお電話にてお申し込みください。
- 電話番号 050-5746-9152
- 会場 みやび歴史博物館  
朝田市北浜町3-18



以 上

わたしたちは知らない場所へ行くときに、地図やスマートフォンを頼りに目的地を探している。そんな道具を持っていないのに、人間以外でも、はるかな距離を正確に旅することができる動物が存在する。よく知られているのは渡り鳥のナビゲーション能力だ。中でも最長の移動記録を持つ種類は、何と地球2周分ほどの距離を迷わず飛ぶことが可能だという。それより小さな虫であるチョウの仲間でさえ、目的地まで正確に旅することができるものがいるそうだ。一体彼らは、どんな方法を用いて正しい方向や距離を把握するのだろう。

これは大きく二つに分けられる。一つは、天体を目印にして、進むべき方向を導き出すという方法だ。ミツバチはその代表格で、蜜がある場所へ向かって飛んだときの太陽との角度を記憶していて、それを正しく指示することが可能だという。彼らは、仲間たちに見つけた場所を共有するために、尻を振って知らせている。この行為は、ただ踊っているだけのように見えるが、その角度によって太陽との位置を示しているのだ。また、これを基準に回遊する魚がいることも知られている。このように天体は、動物にとって正確な目印になってくれているのだ。

もう一つは、自らの体内にあるコンパスで導き出すという方法だ。地球の磁場というものを感知できれば、現在地を知ることが可能なのだという。渡り鳥が道しるべもない海の上を目的地に向かって飛び続けられるのは、これを感知することができるからである。この能力はサケやウミガメの子供にも備わっているそうだ。

こうした動物の能力は、いまだに多くのなぞが残されており、興味深い研究分野の一つである。どのようにして方向や距離を知るのかを見極めるためにさまざまな仮説が出ているが、完全に解明されるには、時間をするといわれている。彼らの驚くべき能力が明らかになれば、わたしたち人間社会への応用も期待される。自動運転や無人輸送のような方面に活用されることは想像に難くないだろう。さらに、生物多様性の保全などの研究にもつながるのだという。また彼らの能力は、地球全体を把握するのにも応用できそうだ。さらに想像を広げていけば、生物が外界をどのようにとらえて行動しているのか、根本的な仕組みの解明につながるかもしれない。彼らの力を知ることは、わたしたちの可能性を広げる行為でもあるのだ。

〔文書番号〕 野家広発第68号

〔発信日付〕 令和5年10月8日

〔受信者名〕 青海百貨店駅前店

仕入部長 平井 久志 様

〔発信者名〕 野口家具工業株式会社

広報部長 中原 里子

〔件 名〕 新作発表展示会開催のご案内

拝啓 紅葉の候、貴店ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。平素は、格別のお引き立てを賜り、深く感謝申し上げます。

さて、このたび当社では、自社商品の新作発表展示会を下記のとおり開催いたします。本年のテーマは「丁寧な暮らし」で、環境への負荷が少ない素材を使用した家具を取りそろえました。

つきましては、この機会にぜひご来場くださいますようお願い申し上げます。

敬具

〔別 記〕

1. 開 催 日 11月16日(木)・17日(金)
2. 開 催 時 間 10時～18時 ※最終入場17時
3. 入 場 料 無料
4. 展示商品一例

シリーズ	品 番	商品名	参考価格
シンプル	K-12	便利食器棚	8,500円
	C-02	木製チェスト	
大和	B-27	収納付きベッド	65,000円
	S-05	多機能ソファ	
	S-04	革張りソファ	98,000円

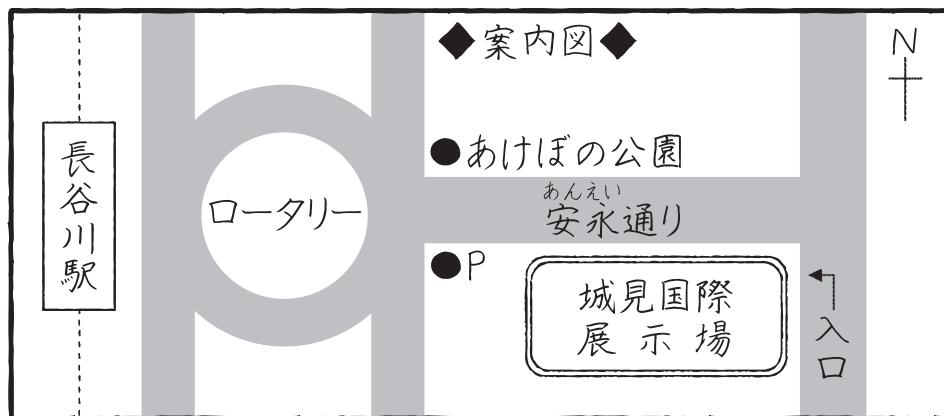
※詳細は別紙参照

5. 申込方法 11月10日(金)までに、当社ホームページ上の申し込み専用フォームよりお申し込みください。

6. ホームページ <https://nogu.goukaku.ne.jp/>

7. 会 場 城見国際展示場

増山市小田原町2-5



以 上

あなたは、虫を食べる植物の存在を知っているだろうか。これは、熱帯雨林から日本の沼地まで、世界中に分布している。現在確認されているだけで、500種類以上が存在するというから驚きだ。最近では、個性的な見た目や珍しさなどから、観葉植物としても人気である。

では、どのようにして食べているのだろうか。まず、形や匂い、蜜でおびき寄せて葉の一部が変化した仕掛けまで誘引する。そして、粘液で逃がさないようにして、時間をかけて消化吸収しているのである。ただし、彼らは小さな生物だけでエネルギーを得ているわけではない。ハエトリグサやウツボカズラといった虫取り名人も、基本的には他の植物と同様に光合成を行っており、自ら栄養分を合成して生育する能力がある。また、誕生した当初からこのような習性だったわけではないことが、研究で明らかになっている。では、なぜ虫を捕らえて食べるようになったのだろう。それは、彼ら固有の生育環境と深い関係があるという。

一般的に植物は、太陽光を源に光合成を行うことで栄養分を得ているが、光や水が豊富にあっても、それだけで十分な量を確保できるわけではない。体細胞を作るために、地中の窒素やリンなども必要であるため、根からそれらを吸収して生きているのだ。彼らが生息する場所は、湿地や樹上、冷涼な高山や粘土の多い乾燥地など、実に多様である。しかし、このような環境の土壤は酸性で栄養分が少ないと、いう共通点があり、生成できる有機物はわずかだ。この状況下で生き延び、種子を結実させて子孫を残すために、虫を食べて補うといった方法を獲得したのだ。つまり、このユニークな外見と生態は、窮地を脱するための戦略だったのである。独自の路線を開拓することで、自らの生命線を切り開いた、たくましい植物だといえるだろう。

地球上に生命が誕生して以来、多様な環境に適応して進化してきた。それは時として驚くべき変貌をもたらす場合がある。例えば鳥類は飛行能力、サボテンは乾燥地にも適応可能な力を獲得した。現在では、生物に関するさまざまな研究が進められ、その進化の系譜も遺伝子情報を解析する方法で調査されている。虫を食べる彼らの場合は、单一の種から派生したのではなく、類似した環境で別々に進化を遂げたことが判明している。これらの研究成果は、今後も医学をはじめ人間社会の多くの分野で応用が期待される。

## 第136回(令和5年10月)日本語ワープロ検定試験 初段問題(文書作成Ⅰ)

※( )内には適切な頭語・結語を入力しなさい。ただし、( )は入力しないこと。

※構成要素を正しい順番に並べ替えしなさい。

※校正記号のある箇所は指示のように訂正しなさい。ただし、校正記号は入力しないこと。

## 〔別記〕

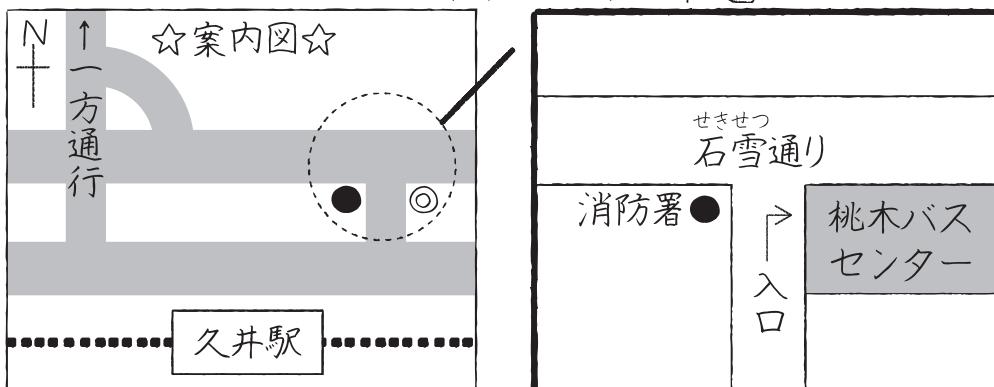
1. 開催日 11月13日(月)・14日(火)  
 2. 参加費 5,000円  
 3. 宿泊先 糸井観光旅館  
 4. 主な行程

日 時	行き先	内 容
13日	10:00~11:30 五色渓谷	絶景紅葉狩り
	12:00~15:00 自然牧場	屋外バーべキュー 乗馬体験・周辺散策
14日	9:30~10:30 林記念館	施設見学
	11:30~14:00 遠田市場	豪華海鮮ランチ マグロの解体ショー見学

5. 申込方法 11月2日(木)までに、同封のはがきに必要事項をご記入のうえ、当組合までお送りください。

6. 問い合わせ先 TEL 050-4786-3175 担当:八木  
7. 集合場所 桃木バスセンター

梅原市白金町3-8(1)



以上

〔発信者名〕 江川宝飾小売協同組合 トル  
組合長 長谷川 広幸 様

〔文書番号〕 江宝小発第34号

〔発信日付〕 令和5年10月8日

〔受信者名〕 株式会社谷原ジュエリー  
代表取締役 服部 信 様〔本文〕 ( ) 秋冷の候、貴社ますますご隆盛のこととお喜び申し上げます。平素は、当組合の活動に並々ならぬご支援を賜り、深く感謝申し上げます。  
さて、このたび当組合では、組合員の方々にお互いの親交を深めていただくために、懇親旅行を企画いたしました。

つきましては、下記のとおりご案内いたしますので、この機会にぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

なお、詳細は同封のチラシをご参照ください。

( )

〔件名〕 令和5年度懇親旅行のお知らせ

第136回(令和5年10月)日本語ワープロ検定試験 初段問題(文書作成II-指示文)

◆問題文を基に各指示、注意書きに従ってA4判1枚に体裁よく仕上げなさい。

1行の文字数は40文字以上とする。

◎書体の指示がない場合は、すべて明朝体を使用する。

◎ポイントの指示がない場合は、10.5ポイントに統一する。

◎入力文字、図形の形、線種、線の太さの指示がない場合、問題文のとおりにする。

◎表、グラフの文字の大きさ、書体の種類は問わない。なお、数値は半角文字にする。

◎塗りつぶしの色は問わない。ただし、文字が判読できる色にすること。

◎指示文の“”で囲まれた文字は問題文の文字を表し、以下の処理を行うこと。

1. 見出しへは、次の処理をしなさい。

(1) 図形(塗りつぶし)を挿入し、中央揃えにすること。

(2) “世界の森林の現状”はゴシック、22ポイント、中央揃えにすること。

2. “わたしたちが暮らしている”～“影響を及ぼすといわれています。”は段組み(2段)にしなさい。

3. “減少がもたらす影響”はゴシック、14ポイント、囲み線、中央揃えにしなさい。

4. 三つの図形(塗りつぶし)を挿入し、次の処理をしなさい。

(1) 図形全体は中央揃えにすること。

(2) “食料不足”、“大気汚染”、“生態系の破壊”は12ポイント、中央揃えにすること。

5. “世界の森林面積”の表に次の処理をしなさい。

(1) 表の形式(配置、文字位置、線種、線の太さ)は問題文のとおりにすること。

(2) 対1990年比を求める。

対1990年比=面積÷1990年の面積

対1990年比は、%の小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで求める。

6. 問題文のように5.の表の右側に図形を挿入し、次の処理をしなさい。

(1) “毎年、約500万ヘクタール”～“減少が目立っています。”は斜体にすること。

7. 表を基にグラフを作成しなさい。

(1) グラフの種類は、年ごとの面積の推移を表す縦棒グラフにすること。

(2) 配置、グラフタイトル、凡例は問題文のとおりにすること。

8. “わたしたちにできること”はゴシック、14ポイント、囲み線、中央揃えにしなさい。

9. 図形を挿入し、次の処理をしなさい。

(1) 図形は中央揃えにすること。

(2) “環境に優しい選択を生活に取り入れてみましょう！”はゴシック、12ポイント、中央揃えにすること。

## 世界の森林の現状

わたしたちが暮らしている地球は、海洋汚染や地球温暖化など、環境に関連するさまざまな問題を抱えています。世界の陸地の約3分の1を占める森林についても、近年、その面積が減少していることが問題となっているそうです。

主な原因是、木材の過剰採取や違法な伐採、土地利用の転換や不適切な焼き畑農業の増加などです。この問題は、ただ森林が失われるだけにとどまらず、動植物などの生態系やわたしたち人間の暮らしにも影響を及ぼすといわれています。

減少がもたらす影響

食料不足

大気汚染

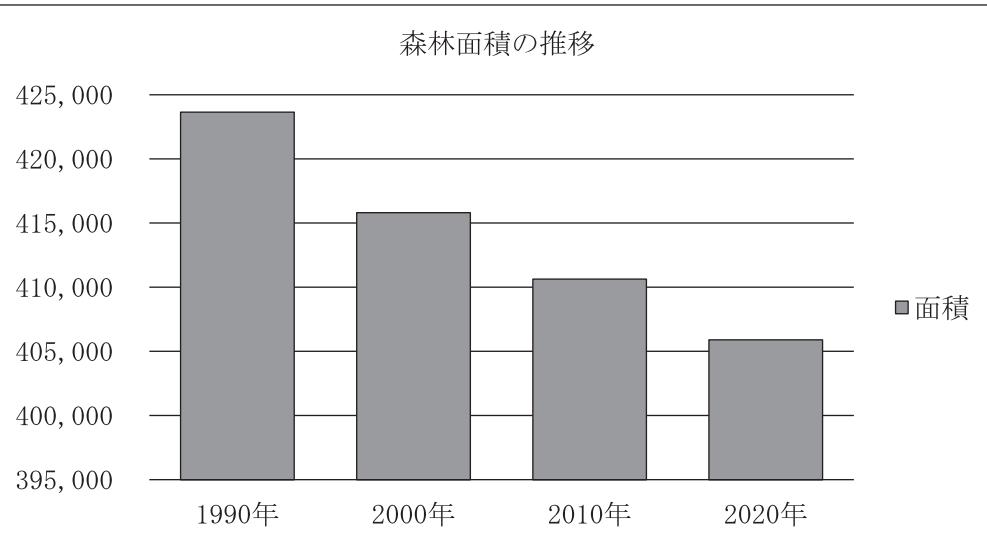
生態系の破壊

## 世界の森林面積

年	面積	対1990年比
1990年	423,643	—
2000年	415,805	
2010年	410,632	
2020年	405,893	

毎年、約500万ヘクタールの森林が失われているそうです。中でも、南米やアジア、アフリカといった熱帯林を有する国での減少が目立っています。

※単位：万ヘクタール



## わたしたちにできること

木が主な原料である紙の消費量を減らし、再利用しましょう。また、資源の有効利用に努める、できる限り再生紙を使う、過剰包装を断るということも大切です。違法伐採された木材を使わないことも重要で、森林保護に関する第三者認証マークを取得した製品を購入することも、自然を守る行動になるかもしれません。

環境に優しい選択を生活に取り入れてみましょう！